



保倉区 地域協議会だより



発行：保倉区地域協議会

保倉区の豊かな自然、盛んな農業、地理的優位性と
地域の伝統文化をいかして、
誰にとっても暮らしやすく、人々が集う、まちづくりを推進します。

(令和5年11月2日作成 「地域活性化の方向性」 キャッチフレーズ)

保倉の行事に行ってみよう！



▲参加賞の「千両箱」は保倉小学校後援会の提供。中身は参加者が知っています！

★ほくらスポーツフェスティバル 5月24日(土)

～地域種目、幼児種目が実施されました～

保倉地区ではコロナ以降、地区の体育祭やバレーボール大会等の行事が中止となり、地域の皆さんが顔を合わせる機会が減っています。地域協議会では地域の安全・安心の基本は、地域コミュニティであるとの考えから、地域の一体感を感じられるような取組ができないか検討し、子育て世代の皆さんの意見（12月懇談会）も参考に、小学校に協力を依頼してきました。

地域の思いが重なり、今年のほくらスポーツフェスティバルでは地域の方々や保護者、小さなお子様が参加する種目の実施に至りました。「久しぶりに賑やかでいいね！」「保倉地区にこれだけの幼児がいるんだ！」との声も。大人が地域行事を楽しむ姿は、小学生の「大人になったら参加したい」という気持ちを育てたのではないのでしょうか。来年の開催も楽しみです。

★早朝ラジオ体操

8月3日(日)

保倉地区公民館グラウンド集合！

時間等の詳細な情報は後日、回覧板でお知らせ予定です。



★「保倉歩こう会

～楽しく歩こう、保倉を知ろう～

10月11日(土)初開催!!

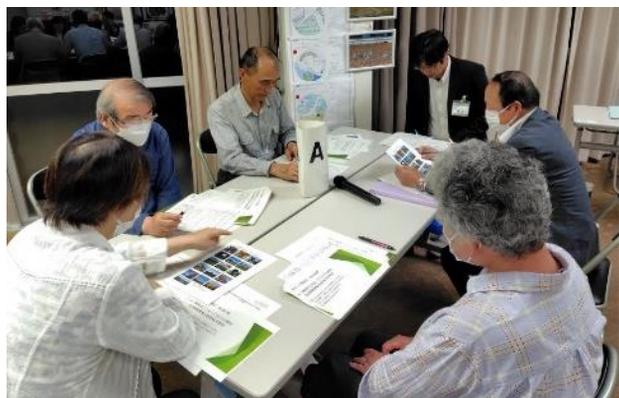
保倉の住民同士、楽しく語り合いながら歩き、地域のお宝を巡る(地域を知る)イベントを計画中です。子どもも大人も、歩けない人も楽しめるよう工夫します。今回は小学校から長岡・小泉方面を歩きます。



健康福祉に携わる皆さんと

地域協議会委員で懇談をしました

地域協議会では、地域活性化や地域課題についての話し合いを進めるにあたり、地域の声を聞くことに取り組んでいます。5月29日保倉地区公民館で、健康福祉に携わる皆さん（民生委員、食生活推員、運動普及員ほか）9名と町内会長を交え懇談しました。聞かせていただいたご意見は今後の地域協議会で活かしていきます。参加された皆さん、ご協力ありがとうございました。



～主な意見のご紹介～

▲4班に分かれ、日頃感じていることを話しました

★地域の一体感を高める取組について

- ・地域に関わらないと、どんな人が住んでいるかも分からない。顔の見える関係で、隣近所や同じ町内で遠慮せずに助け合える関係を築いていきたい。
- ・集まることで情報交換の場になり、交流が深まる。保倉地区の人が参加できるイベントを定着させ、引き継いでいくことが必要。参加できなくても、皆が知っていることが大切。口コミ、近所で声を掛け合いたい。町内ごとに車に乗り合わせ、地区公民館等に来る方法も一つ。
- ・「子どもが参加する」ことが家族の参加につながる。子どもが喜ぶことをやってみる。
- ・外孫が来て楽しめるものがあると、子どもが集い活気が出る。幅広い世代でみんなでやる体験、楽しさを経験することが、また参加したい意欲となり、地域に関わる人が増えるのではないかな。

★地域で課題・心配に感じていること

- ・一人世帯が増えている。何かいつもと違うと感じたら、民生委員や町内会長に知らせてほしい。高齢者に限らず、誰が誰を見守るか、体制作りが必要ではないか。
- ・怪しい金品の買い取り業者や不審者が出没している。一度家に上げるとなかなか帰らず、困ったという経験をした方もいる。注意喚起していきたい。



■地域の活動紹介

～「地域独自の予算事業」を活用した取組～

★青野芸能保存会

青野地区に昭和初期に導入されたと伝えられる「剣の舞」を復活させるため、平成29年に保存会を結成。和太鼓と篠笛、唄に合わせて、右手に剣、左手に鈴を持って4人一組で踊る勇壮な舞です。保倉小学校の児童にも舞を伝承しています。令和6年度はプロ撮影によるDVDを制作しました。みなさんも貴重な舞を視聴しませんか？

※DVD視聴希望の方は北部まちづくりセンター(☎531-1337)までご連絡ください。

☆スマホで読み取り

市文化行政課
「地域の宝」HPに
青野「剣の舞」の
情報が公開されています



▲上越まるごと文化祭2024プレミアムパフォーマンス、上越文化会館の大ホールで舞う (R6年10月)



▲ほくら学習発表会、小学3年生が舞を披露 (R6年10月)



▲「地域の宝」のつどい活動発表
高田城址公園オーレンプラザ (R6年11月)

■地域協議会委員の紹介

地域協議会は、地域に暮らす住民の皆さんが委員となって、地域の課題解決や活性化に向けた議論・検討や地域内の連携を促す役割を担う協議会で、上越市内全28の地域自治区ごとに設置しています。保倉区地域協議会委員の定員は12名です。

地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

会長 神村 大輔 (岡沢)
佐藤 司 (上青野)
高島 和栄 (石川)
中島 功 (小泉)
羽山 勇 (下百々)
平井 宏雄 (長岡)

副会長 白田 修 (上名柄)
藤田 一彦 (下吉野)
巻内 勉 (下名柄)
丸山 孝夫 (五野井)
八木 隆 (下青野)
渡邊 巧 (下五貫野)

「地域独自の予算事業」を活用する 取組を募集しています

「地域独自の予算事業」は市の補助制度(※)で、「もっとこうして地域を良くしたい!」という思いで地域で行われる取組を応援するものです。令和8年4月以降に実施する取組について募集しています。まずは北部まちづくりセンターへご連絡ください。 ※地域の団体等からの提案を市が実施する場合があります

★補助対象となる取組

- ①地域資源を活用し、新たな収入源や雇用等につながる取組
例：特産品開発、販売促進、来訪者増につながるもの など
- ②地域での暮らしやすさにつながる助け合い等の取組
例：生活支援、郷土愛の育成、人材育成 など



▲「保倉地区環境美化事業」(保倉まちづくり振興会)
17町内会で花を植える美化活動。6月8日小泉町内会
は子どもも大人も協力して花苗を植えました

★提案者・提案期限・補助率の上限

提案者	取組提案の区分	提案期限	補助率の上限
地域の団体 〔2人以上で市の区域内で活動する法人・団体〕	「地域独自の予算事業」を令和8年度初めて活用する取組	令和7年8月末	7割
	「地域独自の予算事業」を令和5-7年度に新規で活用した取組	令和7年9月末	
	「地域活動支援事業」を令和元年-4年度の間を活用した取組		9割

様式などはこちらから。
北部まちづくりセンターでは取組内容や申請資料について一緒に考えます。

☆パソコンからアクセス

上越市ホームページ>組織で探す>地域政策課>「地域独自の予算事業」の概要

☆スマホで読み取り



地域協議会を傍聴してみませんか？

地域協議会の会議はどなたでも傍聴していただけます。どうぞ、お気軽にお越しください。

詳しくはこちらから。

☆パソコンからアクセス

上越市ホームページ>

組織で探す>

北部まちづくりセンター>

地域協議会の活動状況(保倉区)

☆スマホで読み取り



▲地域協議会の活動状況(保倉区)

【保倉区地域協議会】

会場：保倉地区公民館
1階 研修室

時刻：午後6時～

【保倉区地域協議会事務局】

上越市地域政策課

北部まちづくりセンター

所在地：上越市中央1丁目16番1号
(レインボーセンター2階)

電話：025-531-1337

FAX：025-531-1338

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

